

テレビ・ラジオ視聴の現況

～2016年11月全国個人視聴率調査から～

世論調査部 星 暁子／林田将来／有江幸司

2016(平成28)年11月に実施した全国個人視聴率調査の結果を報告する。この調査は全国7歳以上の男女を対象にした世論調査である。

調査期間は11月14日(月)～20日(日)の1週間、層化無作為2段抽出法で住民基本台帳から抽出した3,600人に対して実施し、有効数(率)は2,347人(65.2%)であった。調査期間中、大きな事件・事故等による番組編成への影響はなかった。スポーツでは、BS1でテニスのATPワールドツアーファイナル・男子シングルスを送ったほか、BS1とテレビ朝日系列で、サッカーの2018FIFAワールドカップアジア最終予選・日本戦の中継があった。

調査方法、有効調査相手のサンプル構成比など、調査の概要については文末に掲載した。

視聴率1%あたりの推定視聴者数は、全国で約118万人である。

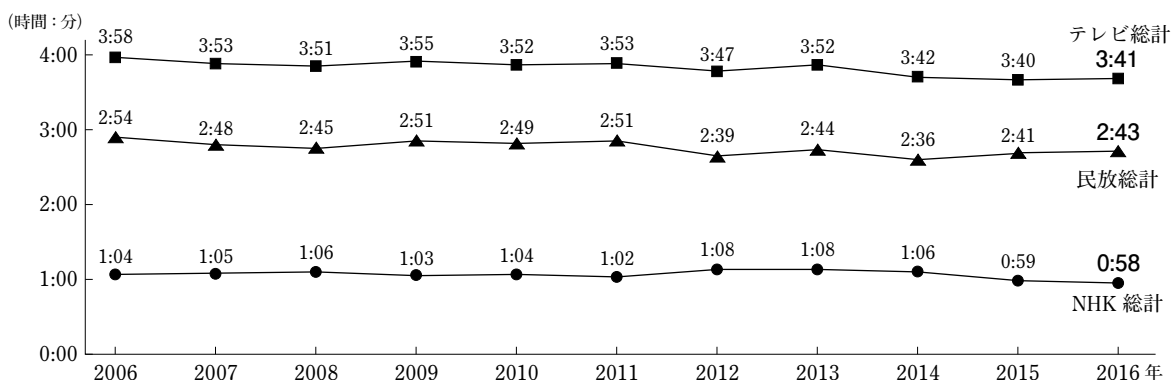
なお、サンプル調査の結果は誤差を含むため、2つの数値を比較して統計的に意味のある差(有意差)がある場合は、文中では、「減少」「増加」などと、有意差がない場合は「変化なし」「同程度」などと表現している。

I. テレビ

1. 視聴時間量・週間接触者率

地上波と衛星波を合わせたテレビの1日の視聴時間(週平均)は3時間41分(前年3時間40分)、NHK・民放別にみると、NHK総計は58分(同59分)、民放総計は2時間43分(同2

図1 テレビ視聴時間の推移(1日、週平均)



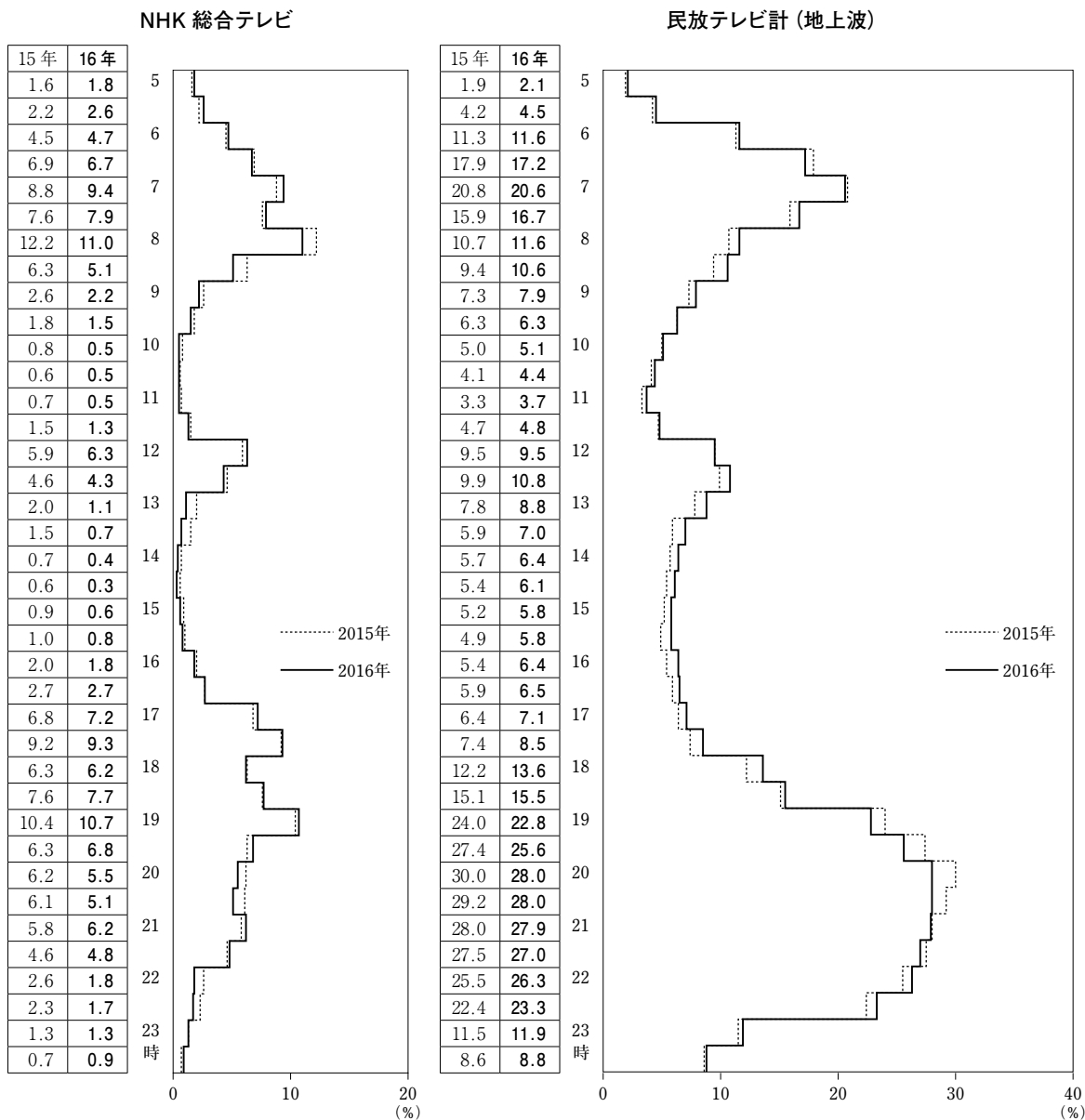
時間41分)であった(図1)。衛星放送の視聴時間は19分(NHK衛星計7分, 民放衛星計12分)で、いずれも前年並みである。

なお、NHK総合テレビの週間接触者率(1週間に5分以上見た人の割合)は54.3%で、前年(56.6%)と同程度である。

2. 時刻別視聴率

NHK総合テレビと民放テレビ計(地上波)の平日の30分ごとの平均視聴率は図2のとおりで、NHK総合テレビでは、13時台が前年より減少した。民放テレビ計は、前年と変化はない。

図2 30分ごとの平均視聴率(全国, 平日平均, 5:00~24:00)



3. 総合テレビ

(1) 朝の番組

総合テレビの午前の主な番組の視聴率は、表1のとおりである。

「NHKニュースおはよう日本」の平日の平均視聴率は、5時台が2.2%（前年同時間帯1.9%）、6時台が5.7%（同5.7%）、7時台（7時～7時45分）は8.8%（同8.3%）で、いずれも前年と変わらない。

連続テレビ小説「べっぴんさん」の視聴率（月～土平均）は13.5%で、前年の「あさが来た」

（14.9%）と同程度である。男女年層別にみると、男60代以上、女50代以上によく見られている（表2）。

土曜の「週刊 ニュース深読み」は4.3%で、前年同時間帯（6.1%）より減少した。日曜の「さわやか自然百景」は7.8%（同6.8%）、「サキどり↑」は3.3%（同3.2%）で、いずれも前年と変わらない（表1）。

(2) 昼・夕方の番組

午後の主な番組の視聴率は表3のとおり

表1 午前の主な番組の視聴率

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	2016年	前年同時間帯
月～木・日	28:30	NHKニュースおはよう日本・4時台	0.6	0.3
月～金	5:00	NHKニュースおはよう日本・5時台	2.2	1.9
月～金	6:00	NHKニュースおはよう日本・6時台	5.7	5.7
月～金	7:00	NHKニュースおはよう日本・7時台	8.8	8.3
月～金	7:45	NHKニュースおはよう日本・7時台(L)	8.3	8.0
月～土	8:00	連続テレビ小説・べっぴんさん	13.5	14.9
月～金	8:15	あさイチ・8時台	6.4	7.7
水～金*1	9:05	あさイチ・9時台	2.1	2.0
土	6:00	NHKニュースおはよう日本・6時台	4.6	4.8
土	7:00	NHKニュースおはよう日本・7時台	9.3	9.3
土	8:15	週刊 ニュース深読み	4.3	6.1
土	9:30	助けて!きわめびと	1.3	1.9
日	6:15	うまいッ!	4.1	4.7
日	7:00	NHKニュースおはよう日本・7時台	8.2	8.5
日	7:45	さわやか自然百景*2	7.8	6.8
日	8:00	小さな旅*3	5.1	5.9
日	8:25	サキどり↑	3.3	3.2
日	9:00	日曜討論	1.4	1.8

- *1 月・火は国会中継のため水～金の平均
- *2 九州地方は別番組を放送
- *3 北海道・中部・九州地方は別番組を放送

表2 連続テレビ小説の視聴率（月～土平均、男女年層別）

(%)

	全体	男									女						
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2014年 マッサン	15.0	1	2	2	3	4	7	17	30	3	1	11	4	13	24	26	35
2015年 あさが来た	14.9	1	2	3	3	2	7	21	31	2	3	6	6	13	19	25	38
2016年 べっぴんさん	13.5	2	2	3	3	4	7	19	26	1	0	3	9	7	20	26	35

■ は全体と比べ、統計的に有意に高い層*（以下同様）

*全体に対する各年層の特徴をみるために、該当する層と、全体から該当する層を除いた残りの層で「互いに独立な%の差の検定」を行った結果。以下の検定式を用いている（以下同様）

$$z = \frac{|p_1 - p_2|}{\sqrt{p_1(100 - p_1) \left(\frac{1}{n_2} - \frac{1}{n_1} \right)}}$$

- ・ サンプル数：(全体) n_1 、(一部) n_2 割合(%)：(全体) p_1 、(一部) p_2
- ・ $z = 「1.960」$ 以上なら「有意水準（危険率）5%で」有意差あり

表3 午後の主な番組の視聴率

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	2016年	前年同時間帯
月～日	12:00	ニュース	6.9	6.8
月～水	12:20	ひるブラ	4.5	4.5
木	12:20	サラメシ (再)*1	5.0	4.7
金	12:20	BS コンシェルジュ	4.5	5.1
月～土	12:45	連続テレビ小説・べっぴんさん (再)	4.2	4.7
水～金*2	13:05	スタジオパークからこんにちは 第1部	0.9	1.6
水～金*2	14:05	スタジオパークからこんにちは 第2部	0.3	0.6

*1 東北地方は別番組を放送
*2 月・火は国会中継のため水～金の平均

表4 大相撲九州場所 (17時台) の視聴率 (週平均, 男女年層別)

(%)

	全体	男									女						
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2015年	8.5	0	0	2	1	1	6	14	36	0	0	1	1	1	2	9	21
2016年	8.8	0	1	0	2	1	2	16	36	0	1	1	1	2	3	10	27

である。正午の「ニュース」は6.9%で、前年(6.8%)と変わらない。

「大相撲九州場所 (17時台)」(週平均) の視聴率は8.8%で、前年(8.5%)と変わらない。男女年層別にみると、男60代以上と女70歳以上によく見られている(表4)。

(3) 19時台・20時台の番組

19時の「NHKニュース7」(週平均) は10.4%で、前年(10.1%)と変わらない(表5)。

そのほかの平日19・20時台の各番組の視聴率は表6のとおりである。月曜「鶴瓶の家族に乾杯」は8.7%(前年同時間帯7.9%), 火曜「う

表5 「NHKニュース7」の視聴率 (週平均, 男女年層別)

(%)

番組名	全体	男									女						
		7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
NHKニュース7*	2015年 10.1	1	0	2	3	3	10	17	27	2	2	1	3	2	9	19	21
	2016年 10.4	1	1	3	2	5	8	16	29	1	1	1	2	6	10	18	25

* 2015年は土曜が19:00～19:32に枠広げ

表6 19・20時台 (平日) の番組の視聴率 (男女年層別)

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	全体	男									女						
				7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
月	19:30	鶴瓶の家族に乾杯	8.7 (7.9)	0	3	1	0	2	4	18	25	1	1	1	0	2	10	15	23
火	19:30	うたコン	6.9 (6.4)	0	2	0	0	3	3	10	18	2	1	1	2	4	10	26	
火	20:15	サラメシ	4.8 (6.9)	0	2	0	1	1	2	6	12	0	0	0	2	4	10	17	
水	19:30	ガッテン!	7.0 (7.0)	0	1	1	1	2	6	8	18	1	1	0	1	2	6	14	24
水	20:15	探検バクモン	4.7 (8.4)	0	2	0	1	1	4	5	7	0	1	0	0	1	6	9	18
木	19:30	ファミリーヒストリー	5.4 (5.0)	0	2	0	0	2	5	7	14	1	0	0	0	1	5	10	17
木	20:15	所さん!大変ですよ	3.3 (3.4)	0	2	0	0	1	4	5	6	0	0	0	0	0	3	4	13
金	19:30	地域放送番組	5.0 (6.0)	0	2	1	0	1	3	5	17	2	0	0	1	2	5	6	16
金	20:00	歴史秘話ヒストリア*	3.3 (4.0)	1	1	1	1	1	1	4	8	0	0	1	2	1	4	8	9

* 北海道地方は別番組を放送

() 内は前年同時間帯の視聴率

たコン」は6.9% (同6.4%)、水曜「ガッテン!」は7.0% (同7.0%)、木曜「ファミリーヒストリー」は5.4% (同5.0%)、「所さん!大変ですよ」は3.3% (同3.4%)、金曜「地域放送番組」は5.0% (同6.0%)、「歴史秘話ヒストリア」は3.3% (同4.0%)で、いずれも前年と変わらない。火曜「サラメシ」は4.8% (同6.9%)、水曜「探検バクモン」は4.7% (同8.4%)で、いずれも前年同時間帯より減少した。

(4) 21 時台・22 時台の番組

平日21時の「ニュースウオッチ9」(平日平均)の視聴率は5.5%で、前年(5.2%)と変わらない(表7)。

表7 「ニュースウオッチ9」の視聴率(平日平均, 男女年層別)

番組名	全体	男								女								
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	
ニュースウオッチ9	2015年	5.2	0	2	1	1	4	8	8	11	0	1	0	1	1	6	8	12
	2016年	5.5	1	4	1	2	4	5	9	12	0	0	0	1	4	7	8	11

平日22時の「クロズアップ現代+」(月~木平均)は1.8%で、前年同時間帯(2.6%)と変わらない(表8)。

そのほかの平日22時台の各番組の視聴率は表9のとおりである。月曜22時25分の「プロフェッショナル 仕事の流儀」は1.4%で、前年同時間帯(2.3%)より減少した。

(5) 土曜・日曜夜間の番組

土曜・日曜の夜の各番組の視聴率は表10のとおりである。土曜19時30分の「プラタモリ」は6.9%(前年同時間帯6.0%)、土曜20時15分の「超絶凄ワザ!」は3.8%(同3.4%)で前年同時間帯と変わらない。日曜20時の大河

表8 「クロズアップ現代+」の視聴率(月~木平均, 男女年層別)

番組名	全体	男								女								
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	
クロズアップ現代+	2015年	2.6	0	0	1	0	1	2	2	6	0	0	1	1	1	4	5	6
	2016年	1.8	0	2	1	0	1	1	2	5	0	1	1	0	2	2	3	4

2015年は同時間帯の視聴率

表9 22 時台(平日)の番組の視聴率(男女年層別)

曜日	放送開始時刻	番組名	全体	男								女							
				7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
月	22:25	プロフェッショナル 仕事の流儀	1.4 (23)	0	1	2	1	1	1	3	3	0	0	1	0	1	2	1	2
火	22:25	グッと!スポーツ	1.3 (20)	0	1	1	0	1	2	1	2	0	2	0	0	2	2	2	2
火	23:00	なにこれ!投稿DO画	1.0 (10)	0	1	0	0	1	3	1	2	0	0	0	0	1	1	3	1
水	22:25	総合診療医ドクターG	2.3 (24)	0	1	0	0	1	2	3	5	0	0	0	3	2	4	6	
木	22:25	LIFE!~人生に捧げるコント~	1.8 (23)	0	1	0	1	0	1	2	2	0	2	3	1	3	2	3	3
木	22:50	SONGS	1.2 (15)	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	2	0	1	1	2	2
金	22:00	ドラマ10・コピーフェイス	1.8 (25)	0	1	1	0	0	1	2	2	0	1	0	1	3	4	5	
金	22:50	ドキュメント72時間	1.6 (20)	1	1	1	0	2	2	1	3	0	1	1	0	1	3	4	3

()内は前年同時間帯の視聴率

表 10 土曜・日曜夜間の主な番組の視聴率

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	2016年	前年 同時帯
土	18:10	土曜時代劇・忠臣蔵の恋～四十八人目の忠臣	5.1	5.6
土	19:00	NHKニュース7	9.3	8.9
土	19:30	プラタモリ	6.9	6.0
土	20:15	超絶妻ワザ!	3.8	3.4
土	21:00	NHKスペシャル・巨龍中国 成長産業にカネを流せ 14億人の資産の行方	3.5	4.6
土	22:00	土曜ドラマ・スニッファー嗅覚捜査官	2.0	1.8
土	22:45	サタデースポーツ	1.0	1.3
土	23:25	アニメ 3月のライオン	0.7	0.7
日	18:10	これでわかった!世界のいま	4.9	5.4
日	19:00	NHKニュース7	10.1	9.7
日	19:30	ダーウィンが来た!生きもの新伝説	7.1	6.3
日	20:00	真田丸	10.6	7.9
日	21:00	NHKスペシャル・“がん治療革命”が始まった	4.5	4.7
日	21:50	サンデースポーツ	3.3	2.4
日	22:40	DokiDoki! ワールドTV	1.9	1.8
日	23:00	バナナ♪ゼロミュージック	0.9	1.4

表 11 大河ドラマの視聴率 (男女年層別)

(%)

番組名	全体	男									女						
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2014年 軍師官兵衛	12.8	2	0	5	6	6	16	18	30	0	3	5	7	8	16	16	23
2015年 花燃ゆ	7.9	2	0	5	1	1	9	11	14	1	0	2	1	2	5	16	25
2016年 真田丸	10.6	3	4	4	5	8	13	20	15	5	2	1	5	6	17	15	18

表 12 〈全国〉NHK 総合テレビでよく見られている番組 (放送時間 10分以上)

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
木	8:00	# 連続テレビ小説・べっぴんさん	14.2
月	19:00	# NHKニュース7	12.0
日	20:00	真田丸	10.6
日	17:00	# 大相撲九州場所・17時台	10.2
土	7:00	おはよう日本・7時台	9.3
月	7:00	# おはよう日本・7時台	9.0
月	19:30	鶴瓶の家族に乾杯	8.7
金	7:45	# おはよう日本 (L)	8.5
月	20:45	# ニュース 845 (L)	8.3
日	7:00	# おはよう日本・7時台	8.2

#は帯番組で視聴率が最も高い曜日のもの (以下同様)

ドラマ「真田丸」は10.6%で、前年の「花燃ゆ」(7.9%)から増加している。男女年層別にみると、男30・40・60代、女30～50代で前年より増加していることがわかる(表11)。

(6) よく見られている番組

総合テレビで最もよく見られている番組は連

続テレビ小説「べっぴんさん」で、14.2%であった(表12)。「NHKニュース7」(12.0%)、大河ドラマ「真田丸」(10.6%)、「大相撲九州場所(17時台)」(10.2%)もよく見られた。

民放も含めた関東、近畿地区でよく見られている番組は表13、表14のとおりである。

関東では「ザ!鉄腕!DASH!!」(16.1%)や

表13 〈関東地区〉NHK・民放全体でよく見られている番組(放送時間10分以上)

局	曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率 (%)
NTV	日	19:00	ザ!鉄腕!DASH!!	16.1
NTV	日	19:58	世界の果てまでイッテQ!	15.6
朝日	木	21:00	木曜ドラマ・ドクターX	15.6
総合	木	8:00	#連続テレビ小説・べっぴんさん	13.0
TBS	火	22:00	火曜ドラマ・逃げるは恥だが役に立つ	11.8
朝日	水	21:00	相棒	11.5
朝日	火	19:31	2018 FIFAワールドカップアジア最終予選 日本×サウジアラビア	10.8
朝日	水	21:54	#報道ステーション	10.8
NTV	土	19:00	天才!志村どうぶつ園	10.4
総合	日	17:00	#大相撲九州場所・17時台	10.3

表14 〈近畿地区〉NHK・民放全体でよく見られている番組(放送時間10分以上)

局	曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率 (%)
読売	日	19:58	世界の果てまでイッテQ!	13.6
朝日	木	21:00	木曜ドラマ・ドクターX	13.6
総合	木	8:00	#連続テレビ小説・べっぴんさん	13.2
読売	日	19:00	ザ!鉄腕!DASH!!	12.4
総合	日	20:00	真田丸	11.1
朝日	火	19:31	2018 FIFAワールドカップアジア最終予選 日本×サウジアラビア	10.6
毎日	火	22:00	火曜ドラマ・逃げるは恥だが役に立つ	10.3
総合	月	19:30	鶴瓶の家族に乾杯	9.9
総合	月	19:00	#NHK ニュース7	9.7
関西	日	18:30	サザエさん	9.6
総合	日	20:45	#ニュース845(L)	9.6

図3 Eテレの週間接触者率の推移

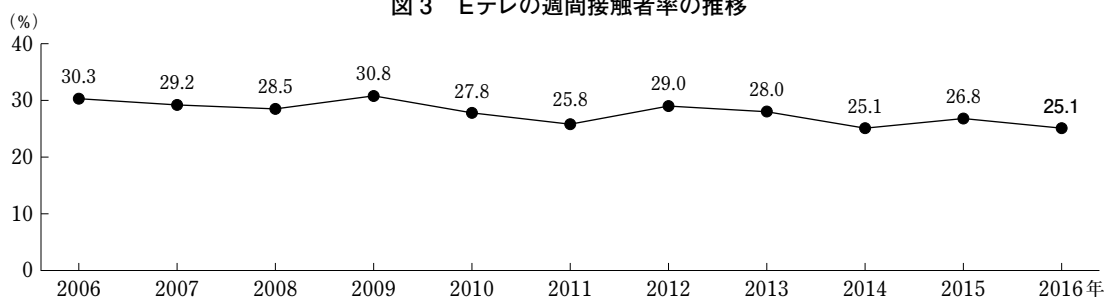


表15 Eテレの週間接触者率(男女年層別)

	全体	男								女							
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
2014年	25.1	43	9	5	18	14	16	23	29	44	16	19	36	21	31	30	36
2015年	26.8	45	11	9	17	13	23	28	32	63	23	15	41	22	26	38	31
2016年	25.1	40	13	13	19	16	19	22	25	26	21	22	40	28	23	33	33

「世界の果てまでイッテQ!」(15.6%)など日本テレビの日曜夜間の番組がよく見られた。

近畿では読売テレビの「世界の果てまでイッテQ!」(13.6%)や朝日放送の「木曜ドラマ・ドクターX」(13.6%)などがよく見られた。

4. Eテレ(教育テレビ)

(1) 週間接触者率

Eテレの週間接触者率は25.1%で、前々年並みの水準である(図3)。男女年層別にみると、

男7~12歳、女30代、女60代以上が全体に比べて高い。女7~12歳は、前年より減少している(63%→26%)(表15)。

(2) 時刻別視聴率

図4は平日の30分ごとの平均視聴率をみたものである。7・8時台の幼児・子ども向け番組の時間帯や17・18時台がよく見られているのは例年の傾向である。

図4 Eテレ 30分ごとの平均視聴率(平日平均)

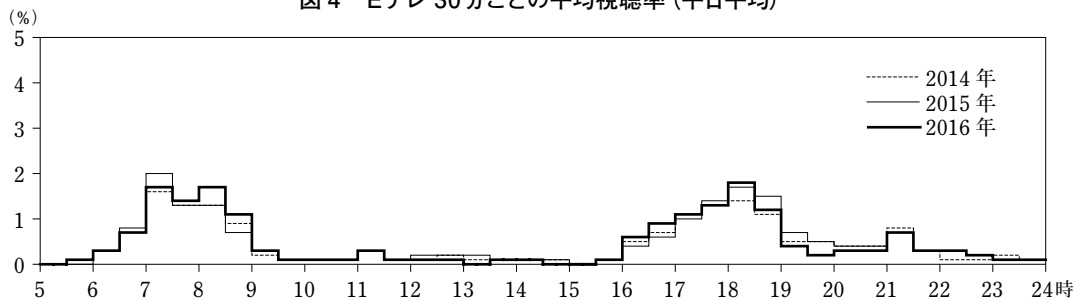


表16 Eテレでよく見られている番組(放送時間10分以上)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率 (%)
木	7:15	# アニメ はなかつぱ	2.1
月	18:10	# アニメ 忍たま乱太郎	2.0
火	18:00	# アニメ わしも	2.0
木	7:00	# シャキーン!	2.0
木	18:00	# アニメ おじゃる丸	1.9
火	8:00	# おかあさんといっしょ	1.9
水	8:25	# いないないばあっ!	1.7
月	17:25	# アニメ はなかつぱ	1.6
月	17:10	# にほんごであそぼ	1.6
火	18:20	# Let's 天才てれびくん	1.6
月	7:35	# コレナンデ商会	1.6
月	17:45	# ゴー! ゴー! キッチン戦隊クックルン	1.6
土	8:25	# ムジカ・ビッコリーノ	1.6

表17 男女年齢別 Eテレの高位3番組(放送時間10分以上で視聴率が1%以上のもの)

	男	女		
7~12歳	# アニメ わしも(月 18:00)	13	# シャキーン!(木 7:00)	8
	# アニメ 忍たま乱太郎(火 18:10)	13	# アニメ ひつじのショーン(土 9:00)	7
	# アニメ はなかつぱ(水 7:15)	12	# アニメ はなかつぱ(土 9:20)	7
13~19歳	# アニメ おじゃる丸(木 18:00)	4	# アニメ わしも(月 18:00)	3
	# アニメ 忍たま乱太郎(木 18:10)	4	# アニメ 忍たま乱太郎(月 18:10)	3
	# シャキーン!(金 7:00)	2	# Eダンスアカデミー(金 18:55)	3
20代	趣味の園芸 やさいの時間(日 8:00)	3	# みいつけた!(月 7:45)	6
	# にほんごであそぼ(月 17:10)	2	# おかあさんといっしょ(火 8:00)	6
	# アニメ はなかつぱ(月 17:25)	2	# コレナンデ商会(月 7:35)	6
30代	# アニメ はなかつぱ(木 7:15)	5	# おかあさんといっしょ(月 8:00)	11
	# アニメ 忍たま乱太郎(月 18:10)	5	# ビタゴラスイッチ(土 7:45)	10
	# Let's 天才てれびくん(木 18:20)	4	# アニメ おじゃる丸(金 18:00)	9
40代	# おかあさんといっしょ(火 8:00)	2	# アニメ はなかつぱ(木 7:15)	5
	# アニメ わしも(火 18:00)	2	# 天てれアニメ・どちゃもん じゅにあ(月 18:45)	4
	# アニメ 忍たま乱太郎(火 18:10)	2	# Let's 天才てれびくん(月 18:20)	4
50代	美の壺・選(日 23:00)	2	# いないないばあっ!(月 8:25)	3
	テストの花道 ニューベンゼミ(月 19:25)	2	# えいごであそぼ(月 8:40)	3
	# Rの法則(月 18:55)	2	# きょうの料理(月 21:00)	2
60代	趣味の園芸 やさいの時間(日 8:00)	3	趣味の園芸(日 8:30)	4
	趣味の園芸(日 8:30)	3	趣味の園芸 やさいの時間(日 8:00)	3
	地球ドラマチック(土 19:00)	2	日曜美術館(日 9:00)	3
70歳以上	# Rの法則(水 18:55)	2	# きょうの料理(月 21:00)	5
	# テレビ体操(月 6:25)	2	# 団塊スタイル(金 20:00)	4
	# 囲碁フォーカス(日 10:30)	2	趣味の園芸(日 8:30)	3

(3) よく見られている番組

「アニメ はなかつぱ」「シャキーン!」など、朝の幼児・子ども向け番組がよく見られたほか、「アニメ 忍たま乱太郎」「アニメ わしも」「アニメ おじゃる丸」など、夕方の番組もよく見られた(表16)。

男女年層別の高位番組をみると、男女50代以下では、朝や夕方の幼児・子ども向け番組

やティーンズ向け番組がよく見られている。ただし今回、男20代は「趣味の園芸 やさいの時間」をよく見ていた。男女60代になると「趣味の園芸」や「日曜美術館」などの趣味実用番組がよく見られた。また、男女70歳以上では「Rの法則」「囲碁フォーカス」「きょうの料理」などがよく見られた(表17)。

表 18 衛星放送の週間接触者率 (男女年層別)

		全体	男								女							
			7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
BS1	2014年	7.9	3	4	7	3	5	11	15	11	0	1	0	4	4	7	11	17
	2015年	9.4	3	4	3	5	6	11	17	21	4	4	0	2	2	10	17	15
	2016年	12.0	2	5	6	4	6	7	23	31	3	3	4	2	9	13	22	17
BSプレミアム	2014年	14.2	3	1	4	6	3	13	20	25	4	9	12	3	10	15	29	26
	2015年	11.7	5	3	2	3	6	11	17	27	4	7	3	6	4	14	27	17
	2016年	12.6	0	5	0	5	4	8	25	26	2	3	5	4	8	17	25	23
NHK 衛星計	2014年	18.3	5	5	10	8	7	19	27	31	4	10	12	7	13	19	32	32
	2015年	16.9	6	5	4	6	9	17	27	35	8	10	3	7	5	20	35	27
	2016年	18.9	2	9	6	8	9	14	36	39	5	5	9	5	14	24	36	28
民放衛星計	2014年	18.7	11	5	8	10	18	23	31	28	6	12	9	8	12	23	31	23
	2015年	17.6	9	8	8	7	15	14	31	30	7	8	7	7	11	23	32	23
	2016年	17.5	3	9	8	8	10	19	26	36	7	4	7	13	15	21	31	21
衛星放送計	2014年	27.2	13	9	14	15	20	31	41	40	10	18	17	13	22	31	42	39
	2015年	25.3	12	11	10	11	20	24	39	44	15	14	10	11	14	34	46	35
	2016年	26.5	5	15	12	14	16	24	44	48	10	8	12	15	24	35	46	33

表 19 BS1でよく見られている番組 (放送時間 10分以上)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
火	18:55	2018 FIFAワールドカップアジア最終予選 日本×サウジアラビア	1.5
土	7:20	超B級!面白スポーツ大百科 *1	0.7
月	7:00	# キャッチ!世界のトップニュース	0.7
月	22:55	ATPワールドツアーファイナル・錦織×パブリンカ (中継)	0.7
水	22:55	ATPワールドツアーファイナル・錦織×マレー (中継)	0.7
木	20:00	ATPワールドツアーファイナル・錦織×マレー (録画)	0.7
土	7:35	グレートレース・15min. *1	0.7
日	20:00	ワールドカップスピードスケート 長野大会	0.7
木	20:56	# BS ニュース	0.7
火	15:58	# 大相撲九州場所・16時台 *2	0.7

*1・2 該当時間帯ではマルチ編成で
 *1 「キャッチ!世界のトップニュース」
 *2 「ワールドニュース アメリカ」を放送

表 20 BSプレミアムでよく見られている番組 (放送時間 10分以上)

曜日	放送開始時刻	番組名	視聴率
月	7:30	# 連続テレビ小説・べっぴんさん	3.2
日	18:00	真田丸	2.2
金	7:45	# にっぽん縦断こころ旅	1.9
日	21:00	韓国ドラマ・三銃士〈終〉	1.6
金	7:15	# 連続テレビ小説・ごちそうさん	1.3
日	19:30	新・BS日本のうた	1.3
日	22:00	プレミアムドラマ・山女日記	0.9
金	19:00	# にっぽん縦断こころ旅~とうちゃこ~	0.9
土	20:00	スーパープレミアム・獄門島	0.8
金	20:00	BS時代劇・子連れ信兵衛2	0.8
日	18:45	BS時代劇・子連れ信兵衛2(再)	0.8

5. 衛星放送

(1) 衛星放送受信者と週間接触者率

自宅で衛星放送を見ることのできる人（衛星受信者）は50.8%で、前年（50.2%）と同程度である。

衛星放送各波の週間接触者率をみると（表18）、BS1が12.0%で、前年（9.4%）、前々年（7.9%）より増加した。BSプレミアムは12.6%で、前年（11.7%）と同程度である。男女年齢別にみると、BS1では男70歳以上（21%→31%）、女20代（0%→4%）、女40代（2%→9%）が前年より増加した。BSプレミアムでは男60代（17%→25%）が前年より増加した。NHK衛星計は18.9%で、前年（16.9%）からやや増加した。

また、BSやCSを含めた民放衛星計の週間接触者率は17.5%、NHKと民放を合わせた衛

星放送計は26.5%と、いずれも前年、前々年と比べて変化はなかった。

(2) よく見られている番組

BS1では、「2018FIFAワールドカップアジア最終予選 日本×サウジアラビア」（1.5%）や「超B級！面白スポーツ大百科」（0.7%）のほか、「ATPワールドツアーファイナル・錦織×バブリンカ戦」（中継）（0.7%）などもよく見られた（表19）。今回は、サッカー、テニス、スピードスケート、大相撲などさまざまなスポーツ放送がよく見られた。

BSプレミアムでは、連続テレビ小説「べっぴんさん」（3.2%）が最もよく見られた。大河ドラマ「真田丸」（2.2%）は、前年の「花燃ゆ」（1.4%）より増加している（表20）。

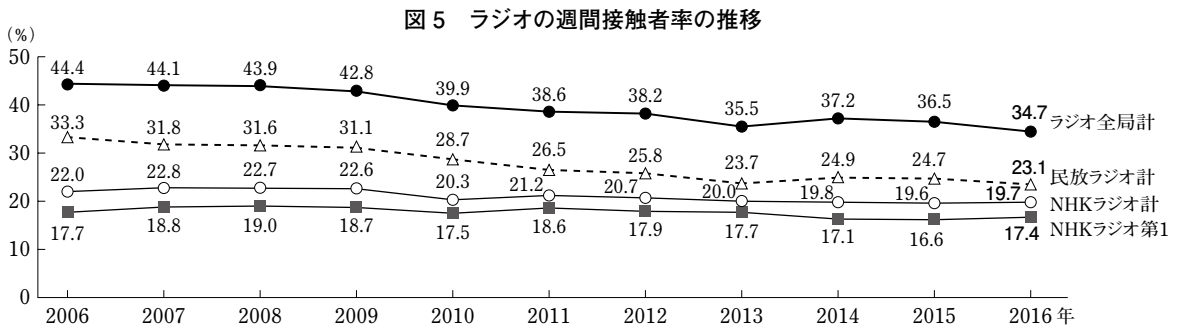


表21 ラジオの週間接触者率（男女年齢別）

(%)

		全体	男							女								
			7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
NHK第1	2014年	17.1	2	10	5	6	9	18	31	39	6	3	5	6	9	15	25	31
	2015年	16.6	0	5	3	2	11	17	27	38	3	4	6	2	8	16	26	38
	2016年	17.4	8	5	6	5	7	19	31	39	5	6	6	7	9	12	27	37
民放AM計	2014年	18.1	11	5	10	16	22	24	31	21	6	11	11	10	16	20	24	19
	2015年	17.3	5	11	7	10	18	25	27	22	10	8	10	9	11	19	29	20
	2016年	17.2	8	6	11	16	16	23	29	24	3	5	6	7	16	19	24	22
ラジオ全局計	2014年	37.2	13	22	21	32	39	47	50	53	18	17	26	23	30	43	48	44
	2015年	36.5	14	25	20	22	31	49	49	51	19	13	19	22	31	45	53	48
	2016年	34.7	18	15	21	24	30	42	51	53	10	14	16	23	33	42	45	49

II. ラジオ

1. 週間接触者率

NHKラジオ第1の週間接触者率は17.4% (前年16.6%)、ラジオ第1、第2、FMを合わせたNHKラジオ計は19.7% (同19.6%)で、いずれも前年と変わらない。

AMとFMを合わせた民放ラジオ計の週間接触者率は23.1% (同24.7%)、ラジオ全局計 (NHK・民放含む) の接触者率は34.7% (同36.5%)で、いずれも前年と変わらない (図5)。

週間接触者率を男女年層別にみると、ラジオ第1は男女60代以上によく聴かれている (表21)。

2. 聴取時間量

ラジオ全局計の1日あたりの聴取時間 (週平均) は28分 (前年31分) で、このうちNHKラジオ計は13分 (同12分)、民放ラジオ計は15分 (同19分) で、いずれも前年と同程度であった。男女年層別にみると、ラジオ全局計の聴取時間は女70歳以上で1時間を超えて長い (表22)。

3. よく聴かれている番組

ラジオ第1でよく聴かれている番組は、「ラジオ体操」(2.5%) や早朝のニュース・天気などで、例年と同じ傾向である (表23)。

NHK FMでは、「歌謡スクランブル」(0.3%) などがよく聴かれている。

(ほし あきこ／はやしだ まさゆき／ありえ こうじ)

表 22 1日のラジオ聴取時間 (週平均, 男女年層別)

(分)

	全体	男								女							
		7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7~12歳	13~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
NHKラジオ計	13	3	1	1	2	2	12	22	35	1	1	2	2	5	5	14	45
民放ラジオ計	15	1	3	8	7	23	24	29	17	0	2	2	8	13	23	17	19
ラジオ全局計	28	4	3	9	9	25	36	52	52	1	2	4	10	18	28	31	64

表 23 ラジオ第1でよく聴かれている番組 (放送時間 10分以上)

(%)

曜日	放送開始時刻	番組名	聴取率
木	6:30	# ラジオ体操	2.5
木	6:40	# ニュース・社会の見方	2.2
火	6:10	# 全国天気・ワールドリポート	2.2
水	7:00	# ニュース・天気予報	2.2
火	6:00	# ニュース	2.1
金	7:25	# ニュースアップ・お便り特集	1.9
金	7:40	# ニュース・天気・鉄道 (L)	1.8
木	5:36	# 健康ライフ	1.8
土	7:00	# ニュース	1.8
火	17:05	# 大相撲九州場所・17時台	1.6
水	8:05	# すっぴん!トーク・全国天気	1.6

#は帯番組で聴取率が最も高い曜日のもの

調査の概要

1. 調査時期 2016年(平成28年)11月14日(月)～11月20日(日)*
(配付日11月13日(日), 前半回収日11月17日(木), 後半回収日11月21日(月))
2. 調査対象 全国7歳以上の男女
3. 調査相手 住民基本台帳から層化無作為2段抽出** 3,600人(12人×300地点)
4. 調査方法 配付回収法による24時間時刻目盛り日記式(個人単位)
5. 調査事項 ア. NHKテレビ(含む衛星), ラジオ番組の視聴率
イ. 関東, 近畿地区の民放テレビ番組の視聴率
ウ. 時間帯別テレビ, ラジオの視聴状況
6. 調査有効数(率) 7日間の平均2,347人(65.2%)
7. 視聴率1%あたりの推定視聴者数
全国 …… 118万人
関東 …… 40万人
近畿 …… 19万人

8. 有効調査相手のサンプル構成比(7日平均)

	7歳以上の男女	性別		男の年層別							女の年層別							男60歳以上	女60歳以上		
		男の全体	女の全体	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	7～12歳	13～19歳	20代	30代	40代	50代			60代	70歳以上
実数(人)	2,347	1,124	1,223	60	98	80	142	197	150	207	190	60	92	114	143	206	175	200	232	397	432
%	100.0	47.9	52.1	2.6	4.2	3.4	6.1	8.4	6.4	8.8	8.1	2.6	3.9	4.9	6.1	8.8	7.5	8.5	9.9	16.9	18.4

	都市規模別					職業別							在学別			地方別				
	東京圏	大阪圏	30万人以上の市	10万人以上の市	5万人以上の市町村	5万人未満の市町村	農・林・漁業者	自営業者	経営者・管理職	事務・技術職	技能・作業職	販売・サービス職	主婦	無職	小学生	中学生	高校生	関東地区	近畿地区	関東・近畿以外
実数(人)	559	265	491	424	280	329	44	123	110	339	234	248	422	371	113	91	82	736	332	1,279
%	23.8	11.3	20.9	18.1	11.9	14.0	1.9	5.2	4.7	14.4	10.0	10.6	18.0	15.8	4.8	3.9	3.5	31.4	14.1	54.5

9. サンプル誤差(信頼度95%有効数2,347人の場合)

視聴率	1%	2%	3%	4%	5%	10%	15%	20%	25%	30%
誤差	±0.4	±0.6	±0.7	±0.8	±0.9	±1.2	±1.5	±1.7	±1.8	±1.9

* 1日の区切りは午前5時。したがって、最終日には翌日の午前0時～5時を含む

**調査相手抽出手順の詳細は、NHK放送文化研究所のウェブサイト(<http://www.nhk.or.jp/bunken/yoron/nhk/process/sampling.html>)を参照